

藤 玉

第44号

玉 藻 第四十四号 目次

犬尽くしのアイロニー……………	佐藤 裕子……………	1
——松浦理英子『犬身』論——		
中世男色と破滅への道……………	上村 一実……………	11
——その果てに見えてくるもの——		
『当流小栗判官』の世界……………	中島 藻子……………	22
揺らぎが定める物語……………	佐々木 かおる……………	32
——宮沢賢治『注文の多い料理店』論		
焼け焦げた灰から……………	佐野 比呂子……………	43
二〇〇七年度 修士論文・卒業論文題目……………		51
彙報……………		55
会則……………		57
日本人学生と留学生のコミュニケーションにおける 意識調査……………	宇留野 茜……………	11
——フェリス女学院大学の場合——		
現代語における 接尾辞「ばい」の用法……………	久保 有 佐……………	左1

玉 藻 第四十四号

二〇〇八(平成二〇)年 二月二十五日 印刷
二〇〇八(平成二一)年 三月 五日 発行

編集兼 フェリス女学院大学国文学会

発行人 代表者 藤 江 峰 夫

印刷所 メディア・パック

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町

六―一三―二〇

電話 (〇三) 五九四七―九一三五

発行所 フェリス女学院大学国文学会

〒245-8650 横浜市泉区緑園

四―五―三